

一般質問通告書（平成28年6月定例市議会）

質問順序	質問者	質問の要旨	具体的な内容	答弁順序	答弁者
1	若林 純一	1. 地域公共交通網形成計画について	(1) 公共交通の充実を望む声は大きい。3年前に計画された「地域公共交通網形成計画」の実績と課題は? (2) 計画は3年毎の見直しが義務付けられていると聞く。今年度の計画見直しにあたってはどのようなビジョンをもって望むのか?		
		2. 観光客の誘致促進について	(1) 熊本・大分地震の影響で白杵を訪れる人が減っている。 ① 現状をどのように捉えているか? ② 観光客誘致のための方策及び戦略をどう考えているか?		
		3. 野津庁舎について	(1) 野津庁舎の基本構想作成のための「公共施設整備調査委託料」として、平成28年度予算に756万円が計上されている。 ① 野津庁舎の基本構想とはどのような内容のもので、どのような過程を経て作成されるのか? ② 将来的な市庁舎の位置によっては、野津庁舎に加え、白杵の市街地にも分庁舎が必要になることも考えられる。 市庁舎の位置、本庁舎と分庁舎の役割が議論されない中、野津庁舎の基本構想のみを先行させる必要性は何か?		
		4. 市庁舎について	(1) 現在の「白杵市社会福祉センター」の位置では津波の際に期待されるボランティアセンターの役割を果たせないなどの理由から旧白杵商業への移転が検討されること。社会福祉センターが移転し被災を免れたとしても、市庁舎が現状のままで被災した場合にはボランティアセンターの立ち上げはもとより、白杵市全体の速やかな復旧・復興に支障をきたすと思われる。社会福祉センターだけを問題にするのではなく、市庁舎についても併せて検討すべきと思うが如何か?		
2	戸四 映二	1. 熊本地震から見えてくる福祉避難所の課題について	(1) 福祉避難所の体制整備の状況をお伺いいたします。 (2) 福祉避難所として協定を頂いている社会福祉施設などへの支援や指導の為に専用の開設・運営マニュアル等の作成を考えていいかがでしょうか。 (3) 福祉避難所の協定だけでなく、市内の居宅介護支援事業所全体で相互の災害時協力体制を考えていいかがでしょうか。		
		2. 食品ロス削減と食育について	(1) 食品ロス削減に対しての認識を伺います。 (2) 食育などを通じて「もったいない」という意識を育てるような取り組みで、食品ロス削減を推進されてはいかがでしょうか。		
		3. うすき竹宵について	(1) 今回20年目を迎える「うすき竹宵」への支援の取り組みをお伺いいたします。 (2) うすき竹宵の中で、熊本地震の被災者支援への取り組みを考えていいかがでしょうか。		
3	長田 徳行	1. 減災対策について	(1) 家具転倒防止対策推進事業について ① 事業内容と申し込み件数 ② 今後の対策 (2) 木造住宅耐震化促進事業について ① 事業内容と申し込み件数 ② 今後の対策		
		2. 地震防災対策の進捗状況について	(1) 公共土木施設の地震対策について ① 下水道、重要な管路の耐震化状況 ② 緊急輸送道路や避難路にある橋梁の耐震改修状況 ③ ため池の耐震点検の実施状況		

質問順序	質問者	質問の要旨	具体的な内容	答弁順序	答弁者
4	奥田富美子	1. 災害時の対応について	(1) 熊本地震をうけて「白杵市地域防災計画」の見直しが必要な点はありませんか? (2) 白杵市地域防災計画の「応急仮設住宅の設置」の項には「その際の設置場所は住環境などに考慮し、市が選択した場所、借地料など必要としない場所」となっていますが具体的にはどこを想定していますか? (3) 今回の熊本地震では現地への派遣はどのように行われましたか?また東日本大震災から5年経過した現地視察について「白杵市地域防災計画」を活かすためにも必要と考えます。今後の予定はどのようになっていますか?		
		2. 情報公開制度について	(1) 先日公表されたおおいた市民オンブズマンによる「第14回 大分県市町村情報公開度調査」で白杵市は13位でした。交際費、指名業者選定理由、事務の適正の項目で評価が低くなっています。この結果をどのように受け止めていますか? (2) 過去の調査では第10回、12回では4位の実績があります。他市町村の改善が進む中、白杵市としても情報公開制度の精度を上げていく必要があると思います。具体的な対策をどのように考えていますか?		
		3. 行政窓口の市民サービス向上に向けての課題について	(1) 各種手続等で市民からの改善要望はどのようなものがありますか? (2) 中でも「死亡届」に関して事務手続きが煩雑で一度に終わらないことが多いようです。現状と対策についてどのように考えていますか?		
5	土谷 桂山	1. 少子化対策について	(1) 全国的には2年ぶりに出生率が上昇したのですが、白杵市では赤ちゃんの誕生は過去5年間でどう推移していますか。 (2) ちあぽーとが盛況なようですが、利用者の状況はどう推移していますか。 (3) 消費税を10%にすることは再延期になりましたが、今後の子育て支援策に影響が出ると考えますが、大丈夫でしょうか。		
		2. 義務教育における学力問題について	(1) 学力をどうとらえていますか。 (2) 「全国学力・学習状況調査」における弊害はありませんか。 (3) 昨年度県教育委員会は、ホームページで結果を公表しましたが、白杵市はこのことをどうとらえていますか。		
		3. 教職員の超過勤務問題について	(1) 教員が授業の準備時間が足りないと感じている人が8~9割に上ることが4つの教育大の共同調査で示されています。白杵市も実態調査を行ったと聞きますが、どういうことが明らかになりましたか。 (2) 超過勤務・多忙化に対する具体的な取り組みは進んでいますか。 (3) 教職員のメンタルヘルス対策はしっかりと行われていますか。		

質問順序	質問者	質問の要旨	具体的な内容	答弁順序	答弁者
6	平川 哲郎	1. 震災対策	(1) 熊本地震への白杵市の支援はどのように行なわれましたか? (2) 今回の震災で南海トラフ地震が間近に迫っていると懸念されます。熊本地震での災害関連死を防ぐ事や、エコノミークラス症候群などへの対応なども新たな課題になってきました。これらに対する対策についても検討すべきだと思いますが、いかがですか? (3) これに関連して伊方原発の危険性もクローズアップされてきました。再稼働は絶対に止めるべきだと思います。反対の声を近隣の自治体とも連携してあげていただきたいと思いますがいかがでしょうか?		
		2. 介護保険について	(1) 要支援1と2の方を3ヶ月とか6ヶ月と期限をつけて介護保険から卒業させる事が進められているという事を聞きましたが、介護保険からはずされた方には新総合事業でケアされているのでしょうか?		
		3. 移住について	(1) 市外から空家バンク等を利用して移住される方がふえていると思いますが移住者と地域の人達とのトラブルが生じていると聞いています。せっかくよそから白杵市を選んで移住して来たのですから、もっと気持ちよく生活し、地域になじんでいただけるようにできないでしょうか。理解できるように働きかけをしていただきたいと思います。		
		4. 通学路の街灯について	(1) 通学路の街灯の設置を早急にしてほしいという声が多くあります。特に野津地区の小郡の丘に住む中学生が部活などで遅くなって帰るときに学校から家に帰るまでほとんど街灯がなく困っていると聞いています。早急に設置してほしいと思いますがいかがですか?		
		5. 街路の美化について	(1) この時期は雑草がおいしげる時期です。白杵市は観光に力を入れていますのきれいにしてほしいと思います。特に柳原線の道路ですがここは白杵市への玄関口と言っていいところですので、常にきれいにしていただきたいと思いますがいかがでしょうか?		
7	大戸 祐介	1. 観光情報協会に対する市の考え方について	(1) 協会が企画・運営をしている事業を教えて下さい。また、事業を行う際の決定部署はどこでしょうか。さらに、それを支える事務局体制は十分でしょうか。 (2) JR大分駅でのPR(6/5)「～復興応援イベント～一緒に頑張ろう！熊本大分も元気に頑張っています！」とはどのようなものでしたか。また、白杵市のPR内容を教えて下さい。 (3) 協会と㈱まちづくり白杵との役割分担をどのように考えていますか。 (4) 補助金の額は適正でしょうか。また、その判断はどの部署で行われていますか。 (5) 市が責任を持つうえでも、市ができる部分を増やし、協会を縮小するか、市が人的支援を行い、協会がしっかりと役割を果たせるようにしてはどうですか。		
		2. ケーブルテレビについて	(1) 白杵ケーブルネット㈱の株式の過半数以上が大分ケーブルテレコム㈱になり、公設民営のかたちになりましたが、理由と経緯を教えて下さい。 (2) その後、あまりにも早く大分ケーブルテレコム㈱が㈱ジュピターテレコム（J:COM）の子会社になる予定（6/28）ですが、説明はありましたか。また、市民が不利益を被ることはありませんか。 (3) 他県や他市で子会社化された後で、ケーブルテレビやケーブルインターネットの料金が上がったところはありませんか。 (4) 大分ケーブルテレコム㈱と交わしたような確約書を㈱ジュピターテレコムと交わす予定にはしていますか。		